

大項目	中項目	小項目	取組機関	目標時期	スケジュール(上段:計画、下段:実績)					H30取組内容	R1以降取組内容	取組に向けた課題
					H28	H29	H30	R1	R2			
ハード対策の 主な取組	■洪水氾濫を未然に防 ぐ対策	堤防整備等	留萌開発建設部、北 海道	~令和2年度	■	■	■	■	■	○堤防整備等を実施(留萌開発建設部) ○伐木、河道掘削を実施(福永川、下エベコロベツ 川)で伐木、河道掘削を実施(北海道・宗谷) ○護岸整備等を実施(北海道)	○継続実施(留萌開発建設部、北海道)	
		堤防天端の保護、堤防法尻の補強(天塩地区、幌延 地区、問寒別地区)	留萌開発建設部	~令和2年度	■	■	■	■	■	○天端保護を実施(留萌開発建設部)	○天端保護を継続、裏法尻補強を実施(留萌開発 建設部)	
	■危機管理型ハード対 策	住民の避難行動を促し、迅速な水防活動を支援する ため、スマートフォンを活用したリアルタイム情報の提 供のシステム構築	留萌開発建設部	平成28年度から実施	■	■	■	■	■	○スマートフォン版「川の防災情報」をH28年度より 供用中(留萌開発建設部)	○供用の継続実施(留萌開発建設部)	
			地方気象台	平成30年度から実施			■	■	■	○スマートフォン等で閲覧できる今後の雨の予報 を、これまでの6時間先から15時間先までに延長す るよう改善を実施。(H30.6) ○洪水発生時の危険度の高まり等を地図上に表示 する「危険度分布」を、スマートフォン等の位置情報 機能を活用し、自分のいる場所の「危険度分布」を ワンタッチで表示できるよう改善を実施。(H30.8)	○必要に応じて改良(気象台)	
		洪水予報等をプッシュ型で情報発信するためのシステ ム構築	留萌開発建設部	平成29年度から実施	■	■	■	■	■	○洪水情報のプッシュ型配信を平成29年5月1日より 開始(留萌開発建設部)	○運用の継続実施(留萌開発建設部)	
		高齢者等に配慮し、防災ラジオなど様々な情報伝達 手段の整備を検討し、現在行っている情報伝達手段と 合わせて運用することにより、充実を図る。	天塩町、豊富町、幌 延町	平成28年度から検討実 施	■	■	■	■	■	○wifi網の整備による各避難施設を拠点とした防災 情報の伝達手段の確保・整備(天塩町) ○既存の防災行政無線の外部スピーカーの音量調 整など改善を行い、情報伝達手段の多重化内容を 検討(豊富町) ○IP告知端末機、防災無線の更新に向けた情報収 集(幌延町)	○wifi網の整備による各避難施設を拠点とした防災 情報の伝達手段の確保・整備(天塩町) ○継続実施(豊富町) ○IP告知端末機の更新、防災無線の方針を検討 (幌延町)	
		水防拠点の整備(幌延地区)	留萌開発建設部	~令和2年度	■	■	■	■	■	○水防拠点の検討(留萌開発建設部)	○水防拠点の整備(留萌開発建設部)	
		危機管理型水位計の整備	留萌開発建設部、北 海道(留萌・宗谷)	平成30年度から実施		■	■	■	■	○危機管理型水位計の整備(留萌開発建設部、北 海道) ○設置箇所等について、天塩町等と打合わせを実 施し決定した。(北海道) ○天塩川水系ロクシナイ川で水位計を設置した。 (北海道)	○引き続き危機管理型水位計を設置予定(北海道・ 宗谷) ○天塩川水系二十三号川で、水位計を設置する予 定(北海道)	
		簡易型河川監視カメラの整備	留萌開発建設部	令和元年度から実施				■	■		○簡易型河川監視カメラの整備(留萌開発建設 部)	
	■情報伝達、避難計画 等に関する事項	想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図・洪水氾 濫危険区域図に基づき、避難経路絶前の避難等を 想定した避難場所・方法及び経路の見直しを行い、地 域防災計画及びハザードマップへ反映	北海道(留萌・宗 谷)、天塩町、豊富 町、幌延町	平成29年度から順次実 施	■	■	■	■	■	○新浸水想定に基づく地域防災計画・ハザードマッ プの住民周知及び町としての体制見直し(天塩町) ○浸水想定区域図、氾濫危険区域図を作成、関係 自治体に提供(北海道(宗谷)) ○地域防災計画の継続的な見直し内容の検討、改 訂ハザードマップに反映させるための洪水氾濫危 険区域調査を実施(豊富町) ○水防法改正に対応した地域防災計画の見直し (幌延町)	○継続実施(天塩町) ○継続実施(豊富町) ○継続実施(幌延町)	
町・道路管理者との連携により避難経路や今後整備 予定の水防活動の拠点等を検討		留萌開発建設部、北 海道、天塩町、豊富 町、幌延町、消防 北海道警察、自衛 隊、JR	平成28年度から実施	■	■	■	■	■	○想定最大規模の洪水に対する排水計画案につ いて検討(留萌開発建設部) ○随時、担当者が各関係機関防災担当者を訪問 するなどして情報共有を行い、連絡体制を維持し ている(北海道警察) ○道路管理者との連携及びインターネットを活用 して、北海道開発局『北海道地区道路情報』等により 道路情報を入手(自衛隊)	○引き続き、市町村防災担当者との情報共有や連 絡体制の確立を図る(北海道警察) ○検討の継続実施(留萌開発建設部)		
タイムラインを活用した関係機関との連携による訓練 の実施及び精度向上		留萌開発建設部、地 方気象台、北海道、 天塩町、豊富町、幌 延町、消防、北海道 警察、自衛隊、JR	平成29年度から実施	■	■	■	■	■	○平成30年5月7日、洪水予報等作成システムに よる対向演習を実施(留萌開発建設部、気象台) ○平成30年5月11日天塩川下流の洪水を想定した 情報伝達訓練を実施(留萌開発建設部、気象台、北 海道、天塩町、豊富町、幌延町) ○自治体主催の防災訓練等に参加(北海道警察)	○情報伝達訓練の実施(留萌開発建設部、気象台、 北海道、天塩町、豊富町、幌延町) ○洪水予報等作成システムによる対向演習を実 施(留萌開発建設部、気象台) ○引き続き、自治体主催の防災訓練等に参加(北 海道警察、自衛隊) ○令和1年6月に防災訓練(風水害想定)を実施予 定(北海道)		
各地域における避難勧告等の発令を判断するための 情報や、住民への情報伝達方法・伝達内容につ いての役場職員向けマニュアルの作成及び、地域防災計 画の見直し		天塩町、豊富町、幌 延町	平成28年度から順次実 施	■	■	■	■	■	○見直し内容等検討中(豊富町) ○メール、電話による職員招集システムの構築(幌 延町)	○継続実施(豊富町) ○継続実施(幌延町)		

大項目	中項目	小項目	取組機関	目標時期	スケジュール(上段:計画、下段:実績)					H30取組内容	R1以降取組内容	取組に向けた課題
					H28	H29	H30	R1	R2			
広域分散型の土地利用や、長時間続く洪水を踏まえた確実な避難に関する取組み		農協等と連携して、広域に分散する酪農施設、災害時要配慮者利用施設における水平距離のための時間や逃げ遅れ等により垂直避難となった場合等を考慮した避難場所等の確保・訓練等に関する取組を促進	留萌開発建設部、天塩町、豊富町、幌延町、北海道警察、自衛隊	平成28年度から順次実施	■	■	■	■	■	<ul style="list-style-type: none"> <li>○関係機関との連携による課題の抽出・対応策の検討(留萌開発建設部、天塩町、豊富町、幌延町)</li> <li>○交番、駐在所勤務員への避難場所・避難経路の周知を実施(北海道警察)</li> <li>○管内要配慮者利用施設の避難確保計画作成の支援を継続実施(留萌開発建設部、気象台、北海道)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○関係機関との連携による課題の抽出・対応策の検討(留萌開発建設部、天塩町、豊富町、幌延町)</li> <li>○引き続き、各自治体等が主催する防災訓練に参加(北海道警察、自衛隊)</li> <li>○引き続き、交番、駐在所勤務員への避難場所・避難経路の周知を実施(北海道警察)</li> <li>○管内要配慮者利用施設の避難確保計画作成の支援を継続実施(留萌開発建設部、気象台、北海道)</li> </ul>	
		分かりやすい洪水予報伝文への改良	留萌開発建設部、地方気象台	平成28年度	■	■				<ul style="list-style-type: none"> <li>○H29.4より運用(留萌開発建設部、気象台)</li> </ul>		【完了】
		気象情報発信時の「危険度」や「警報級の現象」の表示の改善	地方気象台	～平成29年度	■	■	■			<ul style="list-style-type: none"> <li>○気象情報発信時の「危険度」や「警報級の現象」の表示及び大雨による浸水や洪水の危険度分布を気象庁HPで公表(気象台)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○必要に応じて改良(気象台)</li> </ul>	【完了】
	■平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項		想定最大規模も含めた浸水想定区域図、浸水シミュレーション、家屋倒壊等氾濫想定区域の公表	留萌開発建設部、北海道	平成28年度～	■	■	■	■	<ul style="list-style-type: none"> <li>○H28.7月に公表済み</li> <li>○浸水想定区域図・洪水氾濫危険区域図を作成し、関係自治体に提供(北海道(宗谷))</li> </ul>		【完了】
			想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいたハザードマップの作成と周知	天塩町、豊富町、幌延町	平成29年度から実施	■	■	■	■	<ul style="list-style-type: none"> <li>○平成30年度以降周知(天塩町)</li> <li>○作成内容等検討(豊富町)</li> <li>○広報誌や町ホームページを活用した住民周知の継続(幌延町)</li> <li>○地域包括センターへのハザードマップ等の掲示(豊富町、天塩町、幌延町)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○引き続き周知(天塩町)</li> <li>○令和1年度以降作成と周知(豊富町)</li> <li>○継続実施(幌延町)</li> <li>○引き続き、地域包括センターへのハザードマップ等の掲示(豊富町、天塩町、幌延町)</li> </ul>	
			想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいたまるごとまちごとハザードマップの作成と周知	天塩町、豊富町、幌延町	平成29年度から実施	■	■	■	■	<ul style="list-style-type: none"> <li>○作成内容等検討中(天塩町、豊富町、幌延町)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○継続検討(天塩町)</li> <li>○令和1年度以降作成と周知(豊富町)</li> <li>○継続検討(幌延町)</li> </ul>	
			小学生を中心とした天塩川下流の洪水の特徴を踏まえた防災教育の実施	留萌開発建設部、地方気象台、北海道、天塩町、豊富町、幌延町、消防、北海道警察、自衛隊、JR	平成28年度から順次実施	■	■	■	■	<ul style="list-style-type: none"> <li>○防災教育を継続実施(留萌開発建設部)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○引き続き、防災教育の継続実施するなど、水防災意識啓発のための活動を実施(留萌開発建設部、気象台、北海道(留萌)・天塩町・豊富町・幌延町)</li> <li>○引き続き、小学校において防災講話等を実施(北海道警察)</li> <li>○自治体等が開催する水災害避難訓練や防災教育・講習会等への支援・参加(自衛隊)</li> <li>○継続実施(消防)</li> </ul>	
		関係機関の職員及び住民を対象とした防災教育や広域に分散する酪農施設への対応を踏まえた訓練の実施	留萌開発建設部、地方気象台、北海道、天塩町、豊富町、幌延町、消防、北海道警察、自衛隊、JR	平成29年度から実施	■	■	■	■	<ul style="list-style-type: none"> <li>○平成30年8月2日、水防技術講習会を実施(留萌開発建設部、北海道、天塩町、豊富町、幌延町、消防、消防)</li> <li>○平成30年9月、宗谷管内市町村職員を対象とした研修会の実施(稚内地方気象台)</li> <li>○平成30年11月22日、留萌開発建設部水門等水位観測員会議にて気象に関する講演実施</li> <li>○平成30年6月4日、留萌管内防災行政ネットワーク第1回連絡会議にて気象防災に係る情報提供実施。(旭川地方気象台)</li> <li>○稚内開発建設部、稚内地方気象台及び豊富町(開催)の共催で「宗谷防災講座」を同町で開催した(北海道(宗谷))</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○継続実施(留萌開発建設部)</li> <li>○引き続き、自治体主催の防災訓練等に参加(北海道警察)</li> <li>○管内要配慮者利用施設の避難確保計画作成の支援を継続実施(留萌開発建設部、気象台、北海道)</li> <li>○自治体等が開催する水災害避難訓練や防災教育・講習会等への支援・参加(自衛隊)</li> <li>○継続実施(地方気象台)</li> <li>○継続実施(消防)</li> </ul>		
		防災無線やホームページ等を活用した、住民の水防災意識啓発のための広報の充実	留萌開発建設部、北海道、天塩町、豊富町、幌延町、消防、北海道警察	引き続き実施	■	■	■	■	<ul style="list-style-type: none"> <li>○新たな浸水想定区域図や水ビジョンに基づく取組状況等をHPIにより公表(留萌開発建設部、北海道(宗谷))</li> <li>○気象に関するコラムや水防月間等を町広報誌掲載により啓発、町HPへ関係機関のページをリンク(幌延町)</li> <li>○各交番、駐在所作成のミニ広報紙により、地域住民全体に広報を実施(北海道警察)</li> <li>○天塩警察署ホームページで、各町の避難場所掲載ページへのリンクを引き続き掲載(北海道警察)</li> <li>○HPや広報誌等を通じて防災情報の広報を継続実施(豊富町)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○継続実施(留萌開発建設部、北海道(宗谷))</li> <li>○継続実施(幌延町)</li> <li>○継続実施(豊富町)</li> <li>○引き続き、ミニ広報紙や各種イベント時における街頭啓発を実施(北海道警察)</li> <li>○継続実施(消防)</li> </ul>		

大項目	中項目	小項目	取組機関	目標時期	スケジュール(上段:計画、下段:実績)					H30取組内容	R1以降取組内容	取組に向けた課題		
					H28	H29	H30	R1	R2					
長時間続く洪水、広範囲にわたる浸水被害から地域を守るための水防活動・復旧に関する取組	■水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項	毎年、重要水防箇所の見直しを実施するとともに、水防団や住民が参加する水害リスクの高い箇所の共同点検を実施	留萌開発建設部、北海道、天塩町、豊富町、幌延町、消防、北海道警察、自衛隊、JR	引き続き実施	■	■	■	■	■	■	○重要水防箇所の見直しを行い、関係機関等に周知を図っている(留萌開発建設部) ○平成30年6月28日、7月2日、関係機関と合同で重要水防箇所の点検を実施(留萌開発建設部・天塩町・幌延町) ○重要水防箇所の見直し(北海道(留萌・宗谷)) ○災害危険箇所の見直しを含めた災害警備計画の更新、職員への周知を実施(北海道警察) ○留萌開発建設部等の実施する、重要水防箇所の見直し状況及び共同点検の成果を確認(自衛隊)	○必要に応じて重要水防箇所の見直しを行っていく(留萌開発、北海道(留萌・宗谷)) ○継続実施(留萌開発建設部・天塩町・幌延町) ○引き続き、関係機関と連携し、重要水防危険箇所の周知徹底を図る(北海道警察) ○継続実施(自衛隊) ○関係機関と合同で重要水防箇所の点検を実施(北海道(留萌))		
		関係機関が連携した長時間、広範囲に及ぶ浸水を想定した水防訓練を継続実施	留萌開発建設部、気象台、北海道、天塩町、豊富町、幌延町、消防、北海道警察、自衛隊、JR	引き続き実施	■	■	■	■	■	■	■	○平成30年8月2日、排水ポンプ車等操作訓練の実施(留萌開発建設部ほか) ○平成30年8月2日、水防技術講習会を実施(留萌開発建設部、北海道、天塩町、豊富町、幌延町、消防)	○継続実施(留萌開発建設部・天塩町・幌延町) ○引き続き、自治体主催の防災訓練等に参加(北海道警察) ○自治体等が開催する水災害避難訓練や防災教育・講習会等への支援・参加(自衛隊) ○国主催の講習会に参加(北海道(留萌))	
		迅速な水防活動を支援するため、長時間続く洪水、広範囲にわたる浸水被害の状況を踏まえ、水防資機材が不足する地域に新たな保管場所を検討の上、充実を図る	留萌開発建設部、北海道、天塩町、豊富町、幌延町、消防、自衛隊	引き続き実施	■	■	■	■	■	■	■	○水防資機材の確保状況を関係機関へ提供し、情報を共有(留萌開発建設部、北海道、天塩町、豊富町、幌延町) ○災害派遣資機材等の充実(自衛隊)	○継続実施(留萌開発建設部、北海道、天塩町、豊富町、幌延町、自衛隊)	
		的確な水防活動等を実施するため、リーフレットの配布やポスター掲示を通じ、水防団員数の確保を図る	天塩町、豊富町、幌延町、消防	平成28年度から実施	■	■	■	■	■	■	■	○従来とおり実施(天塩町) ○庁舎内や公共施設へリーフレット・ポスターの掲示を実施(豊富町) ○水防団員(消防団員)確保に向けた協力(幌延町)	○継続実施(天塩町) ○継続実施(豊富町) ○継続実施(幌延町)	
		自衛隊等の災害派遣要請に係る調整方法について確認	北海道、天塩町、豊富町、幌延町、自衛隊	引き続き実施	■	■	■	■	■	■	■	○自衛隊等との情報を共有するとともに、災害派遣要請に係る調整方法の確認にあたって自治体を支援(北海道(宗谷)) ○自衛隊等の災害派遣要請に係る調整方法について書面により確認を実施(豊富町)	○継続実施(北海道(宗谷)、豊富町) ○自衛隊等の災害派遣要請に係る調整方法についての確認を実施(北海道(留萌))	
■拠点施設等の自衛水防の促進に関する事項	浸水想定区域内の拠点施設(病院等)に対し水害リスクについての情報共有を図り、耐水化を促進	天塩町、豊富町、幌延町	引き続き実施	■	■	■	■	■	■	■	○各拠点施設における水害リスクの情報収集等を実施(豊富町) ○H29年に浸水想定区域内の防災拠点(消防分遣所)に止水板を導入(幌延町)	○今後検討(天塩町) ○継続実施(豊富町)		
	想定最大規模の洪水を想定し、資機材の配置・搬入経路・排水ルート等を考慮した排水計画を作成	留萌開発建設部、北海道、天塩町、豊富町、幌延町、消防、北海道警察、自衛隊	平成28年度から順次実施	■	■	■	■	■	■	■	○想定最大規模の洪水に対する排水計画案について検討(留萌開発建設部) ○随時、担当者が各関係機関防災担当者を訪問するなどして情報共有を行い、連絡体制を維持している(北海道警察)	○引き続き、市町村防災担当者との情報共有や連絡体制の確立を図る(北海道警察) ○各自治体等の作成した排水計画を確認(自衛隊) ○想定最大規模の洪水に対する排水計画案について自治体と情報を共有(留萌開発建設部)		
■氾濫水の排水、施設運用等に関する取組	訓練を通じ、排水ポンプ車等の災対車の出動要請に係る関係機関との調整方法について確認	留萌開発建設部、北海道、天塩町、豊富町、幌延町、消防、自衛隊	引き続き実施	■	■	■	■	■	■	■	○平成30年4月26日、水防連絡協議会において災害対策機械の出動要請に必要な事項を説明(留萌開発建設部) ○水防連絡協議会に参加(地方気象台、北海道、天塩町、豊富町、幌延町、消防)	○継続実施(留萌開発建設部・北海道・天塩町・豊富町・幌延町) ○水防連絡協議会及び災害対策機械訓練において災害対策機械の出動要請に必要な事項を説明(留萌開発建設部) ○排水訓練の参加、水防連絡協議会等を活用して体制を確認(北海道、天塩町、豊富町、幌延町、自衛隊)		